

表面は金属板に短繊維植毛を施してあり、感触が良い。自動温度調節器と、左右いずれかが溶断しても双方の電流が切れるように温度ヒューズを二本使用してある二重安全装置付きで、過熱の危険がない。底部にはゴムを付けてあるから床や畳を傷めることがない。

東芝電気座布団 EP-4型 (小形、コードスイッチ付) (図10.51) 100V-30W ㊦ 8-876。EP-1型電気クッションの小形のもので、表面は新鮮なデザインを施し、椅子等に敷いて使用できる手頃な大きさである。発熱体はアスベスト巻に特殊な発熱線を巻き、その上をガラスヤーンで被覆したものである。内部にはナイロン綿を使用しクッションが良く、かつ柔らかい感触を長く保つ。また自動温度調節器は二個付きで、過熱の危険がなく安全である。

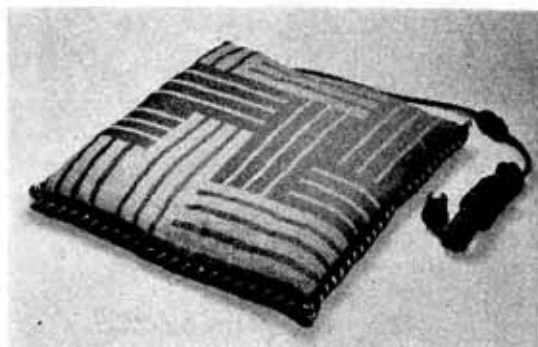


図 10.51 東芝電気座布団, EP-4型, 30W
Toshiba electric cushion, Model EP-4, 30W

東芝電気かけぶとん EB-4型 (温度調節器付) (図10.52) 100V-120W ㊦ 8-899。さきの EB-3型電気ブランケットの布地を変え、かけぶとんとし、性能はブランケットとはほぼ同様である。発熱体は特殊構造で、防水および柔軟性が良く、局部的な過熱防止に4個の自動温度調整器を内蔵してある。また手許温度調節器によりかけぶとんの表面は好みの温度に調節でき、室温の温度変化に対しても常に一定な温度を保つような特性を持っている。調節器の働きはダイヤル指示用パイロットラン



図 10.52 東芝電気かけぶとん, EB-4型, 120W
Toshiba electric cover, Model EB-4, 120W

プの点滅でわかり、普通の掛布団の枚数を軽減できるために心地よい睡眠ができる。色は薄水色である。

東芝電気敷布 EB-5型 (コード、スイッチ付) (図10.53) 100V-25W ㊦ 8-1138。敷布として製作した新製品で、表面は柔らかいネル地であるため感触が良く普通の敷布の下に敷いて使用するものである。発熱体はナイロン巻心に特殊な発熱線を巻き、ナイロンおよび塩化ビニールの二重被覆であり、完全な耐熱防水構造である。また熱線の分布は背中や腰、足等の部分によって、適温を得よう温度分布を変えてあり、過熱防止用の自動温度調節器を付けてある。色はクリーム色である。

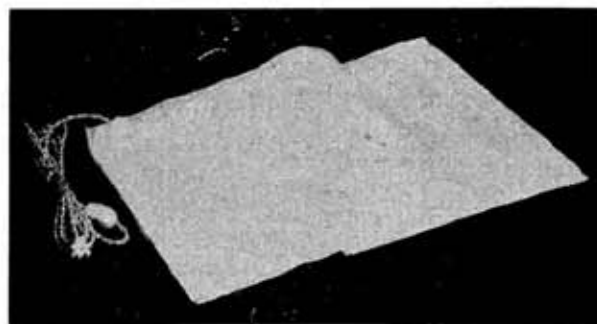


図 10.53 東芝電気敷布, EB-5型, 25W
Toshiba electric sheet, Model EB-5, 25W

10.4 ラジオ、音響機器

10.4.1 マツダラジオ標準型

6FA-107型 かつこう C (図10.54)、**6TB-121型 かつこう D** (図10.55) マジックアイ付5球スーパーヘテロダインにして無歪出力1.5W。かつこう Cは特に大形美麗木製キャビネットで、強力8 $\frac{1}{2}$ スピーカー付。かつこう Dは12時間のタイマ附で従来のタイマに時間逆算の便をはかりカーソル附とし、ともに特色を有するものである。出力段には負帰還回路を採用し音質音量とも優秀である。レコードプレーヤとともに使用すれば、家庭用電器として十分な性能が得られる。

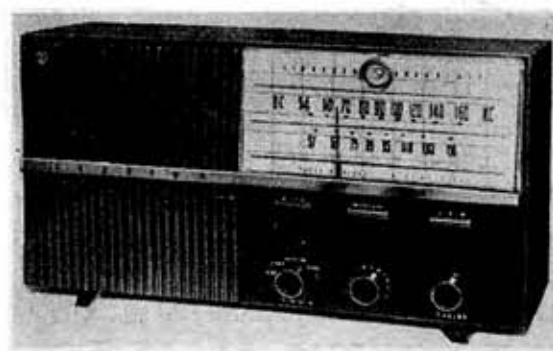


図 10.54 マツダラジオ“かつこう C”
Matsuda radio receiver, Model 6FA-107



図 10.55 マツダラジオ “かっこう D”
Matsuda radio receiver, Model 6TB-121

図 10.58 マツダラジオ
5LE-92 型
Matsuda radio
receiver, Model
5LE-92



10.4.2 マツダラジオ普及型
5VC-114 型 うぐいすC (図10.56), 6UC-132 型
うぐいすD (図10.57) 木製中形キャビネットで、
6.5 ϕ スピーカ附、無歪出力 1.5 W。うぐいすCはリモ
ートスイッチ附で手元で電源開閉が出来るように設計さ
れ非常に便利である。うぐいすDはマジックアイ附であ
る。

ともにピックアップ端子を有し、レコードプレーヤを
併用すれば家庭用電善として使用することが出来る。



図 10.59 (a) マツダラジオ “かなりや G”
Matsuda radio receiver, Model 5LC-109



図 10.56 マツダラジオ “うぐいすC”
Matsuda radio receiver, Model 5VC-114



図 10.59 (b) マツダラジオ “かなりや H”
Matsuda radio receiver, Model 5LD-124

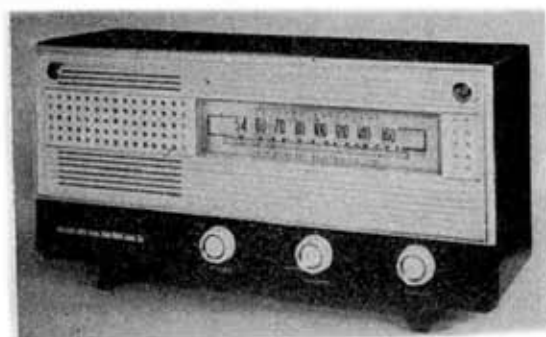


図 10.57 マツダラジオ “うぐいすD”
Matsuda radio receiver, Model 6UC-132

出力 1 W で小形軽量トランスレス方式。5LE-92 型は、
地球形で世界でも珍しい設計として好評を得たもので
ダイヤル把みは上部にあり、スピーカは下向で、周囲何
処からでも同じ音量で聞え方向性がない。手提げ附で家
庭のアクセサリとして好適で、東芝ラジオの真髄を遺
憾なく発揮したものである。またかなりやKはプリント
配線を採用した最初の製品で、ラジオセットの進むべき
方向を業界に示したものとして注目的となっている。
その他、かなりやGは垂直シャーシの採用、かなりやH
は横行ダイヤルとし、出力管には新設計の 30A5 を使用
し出力の増強をはかった。

なお卓上型の特殊のものとして次のようなものがある。

5CA-55 型 クロックラジオ B (図10.60) クロ
ックラジオAに次ぐ製品で、落ち着いた感じのする意匠のプ
ラスチックキャビネット製。ワーレンモータ時計を併用
し、オートスイッチ附で、希望の時間にラジオのスイ
ッチを入れるとか、就寝時等にしばらく聞いて自動的に切

10.4.3 マツダラジオ卓上型

5LE-92 型 (図 10.58), 5LC-109 型 かなりや G
(図10.59a), 5LD-124 型 かなりや H (図10.59b),
5LP-108 型 かなりや K とともに近代的意匠によるプ
ラスチックキャビネット、強力 5 ϕ スピーカ使用、無歪

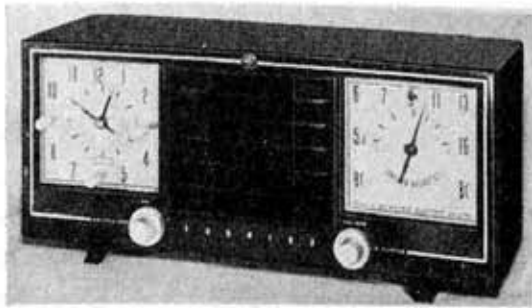


図 10.60 マツダ クロックラジオ "B"
Matsuda radio receiver, Model 5CA-55

れまた翌朝希望の時間にスイッチが入る等、その際ブザーで目覚しの働きをする等、日常生活に非常に便利なものである。

5EA-72型 マツダタイマラジオ (図10.61) 希望の時刻に希望の局を選べるカーソル付12時間タイマと、5局押ボタンラジオを組合わせた近代生活に調和したオートマチックラジオで、同調機構には特に周波数ズレのないよう細心の注意が払われている。

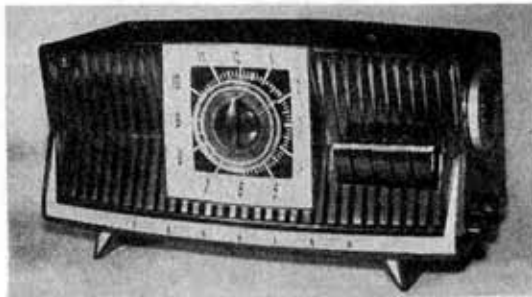


図 10.61 マツダ タイマラジオ
Matsuda radio receiver, Model 5EA-72

5AD-128型 かなりやES (図10.62) すっきりしたデザインのプラスチックキャビネットの2バンドスーパーラジオで、短波バンドは3.9MC~12MC。バンド切替は前面にあり、操作容易である。シャーンは垂直シャーンを使用し、イヤホーンの使用も可能で独り放送を楽しむことも出来る。



図 10.62 かなりやES, 5AD-128型
Matsuda radio receiver, Model 5AD-128

10.4.4 マツダラジオ高級型 7RB-100型 めじろB (図10.63), 6RC-71型

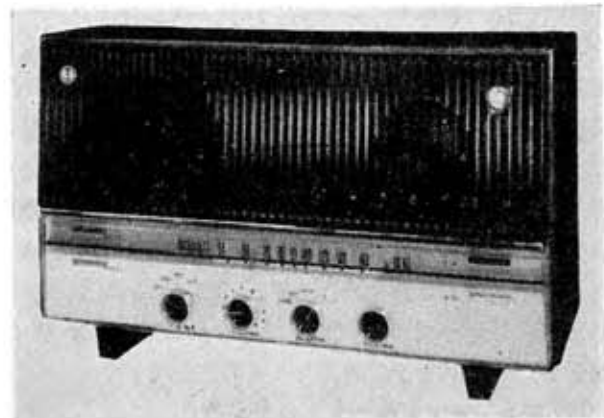


図 10.63 マツダ ラジオ "めじろB"
Matsuda radio receiver, Model 7RB-100

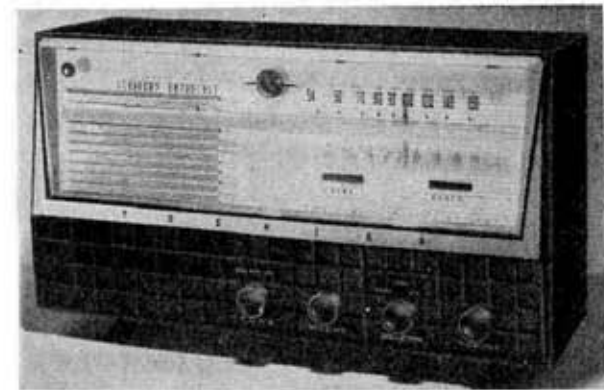


図 10.64 マツダ ラジオ "めじろC"
Matsuda radio receiver, Model 6RC-71

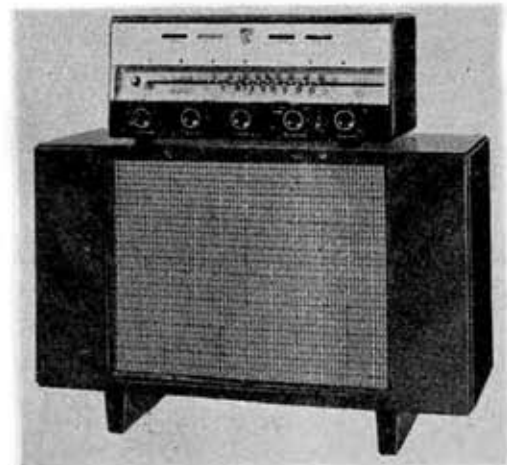


図 10.65 マツダ ラジオ "ファンタジア"
Matsuda radio receiver, Model 8HF-94

めじろC (図10.64), 8HF-94型 ファンタジア (図10.65) 高一附スーパーヘテロダイナで、大形豪華木製キャビネットを使用したもので、めじろBは回転型フェライトアンテナ使用で、強力8"スピーカと5"スピーカ共用により、音響出力の増大、負帰還回路使用による周波数特性の改善、広狭切替附中間周波変成器の採用等Hi-Fiセットとしての優秀な性能を持っている。無歪出

力 2.5 W。特にファンタジアはラジオ本体とスピーカキャビネットを別個にしたセットで最高級ラジオセットである。10 \angle スピーカと高音用 5 \angle スピーカの 2 ウェイ。音質調整は低音高音を自由に变化出来る把みを有し好みに応じた周波数特性で放送を楽しむことが出来る。出力管は 6V6 使用で、無歪出力 4 W。めじろ C は遠距離用標準型とも言えるもので、8 \angle スピーカ附無歪出力 1.5 W。高圧はセレン整流である。

ともにレコードプレーヤを併用すれば優秀な Hi-Fi 電器として機能を十分発揮するものである。

10.4.5 マツダポータブルラジオ

5PB-90 型 コンパニオン D (図 10.66 a)、4PF-105 型 コンパニオン E (図 10.66 b) さきに発売した電池専用 4 球ポータブルラジオに続き 3 ウェイポータブルラジオとして、電力節減の SF 管を使用したものでコンパニオン D はチェック模様プラスチック製扉の華麗な意匠で、5 \angle スピーカを使用し、高感度高能率である。特に付属の肩掛バンドは電源コードとして、またアンテナとしての機能を有し、すぐれた着想と高性能と相俟って非常に好評を得たもので、自信をもっておすすめ出来る製品である。出力 150 mW。ネズミ、ウス緑、ウス茶の 3 色がある。

コンパニオン E は、3 \angle スピーカ附 4 球ポータブルラ

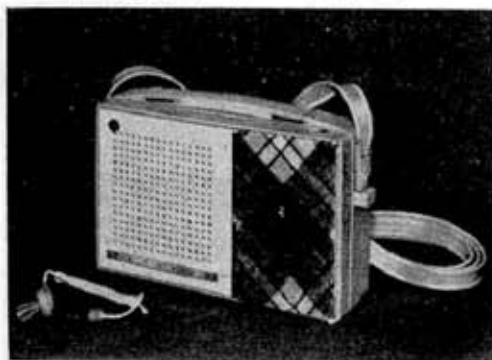


図 10.66 (a) コンパニオン D、5PB-90

Matsuda portable radio receiver, Model 5PB-90

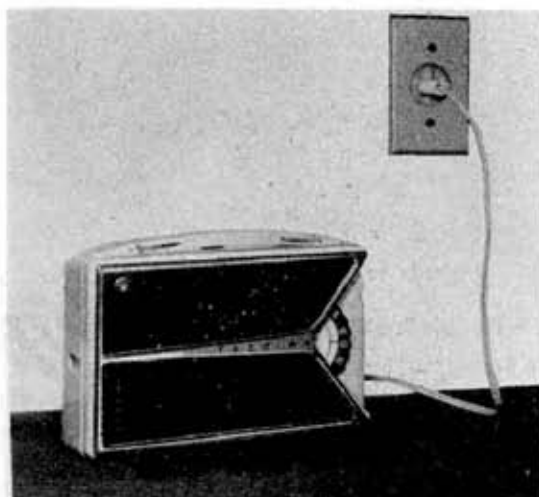


図 10.66 (b) マツダポータブルラジオ“コンパニオン E”

Matsuda portable radio receiver, Model 4PF-105

ジオで、斬新高尚な意匠と性能は好感をもって迎えられている。出力 100 mW。ともにイヤホンジャック 2 個付である。

東芝トランジスタラジオ 6TR-127 型 (図 10.67)

東芝がトランジスタの実用化の第一着手として試みたトランジスタラジオで、6 石、1 ゲルマニウムダイオード。フェライトアンテナを使用し、中間周波 3 段、特に出力段には出力の増大と電力消費の節減をはかるため B 級プッシュプルを採用し、4 \angle スピーカ使用、出力 100 mW はこの種ラジオの最高級品と言える。電源は単一乾電池 4 個をシリーズに使用し 6V で約 500 時間の寿命がある。トランジスタの温度補償として出力段にサーミスを使用し品質の安定を期している。シャーシは完全プリント配線を採用し、外装の革ケースをそのままキャビネットとする等、意匠に設計に品質に、東芝の技術の結晶として誇り得るものである。

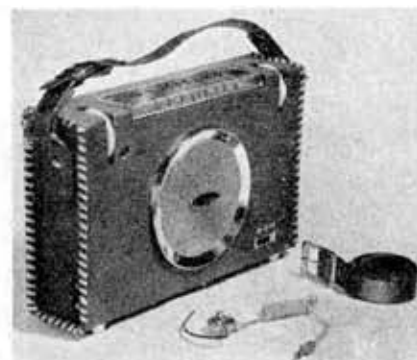


図 10.67 東芝トランジスタラジオ

Toshiba
transistor radio
receiver,
Model 6TR-127

10.4.6 レコードプレーヤ

レコードプレーヤ (TP-2 型 (図 10.68) 一般普及型の 3 スピード用プレーヤとして高級型の TP-1 型に続いて新たに発売された TP-2 型東芝レコードプレーヤは、次の特長を有している。

1. 本品はクラシックな意匠と落ち着いた色彩でデザインされ全部品がユリヤ樹脂製の一色になっている。
2. キャビネットに良く調和したスチロール樹脂製のカバーが取付けられている。



図 10.68 (a) 東芝レコードプレーヤ TP-2 型

Toshiba record player, Model TP-2

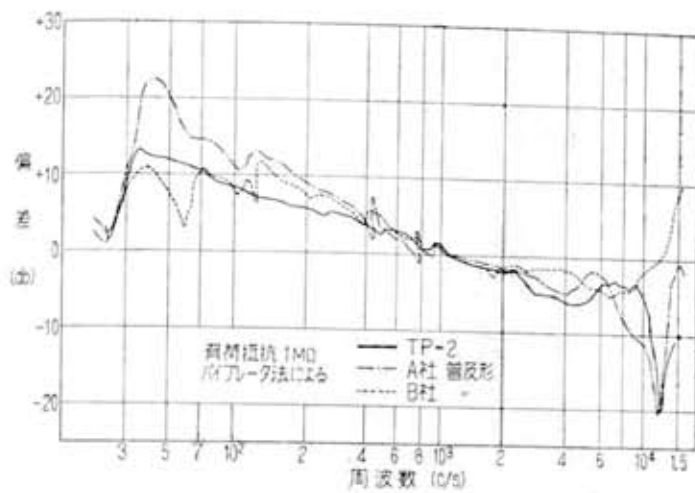


図 10.68 (b) 周波数特性

Frequency characteristics of the Toshiba record player, Model TP-2

3. ビックアップはカバーをしたままでピックアップステータに休止することが出来る。

4. ビックアップレストは電源スイッチと連動する。

音響特性

他社に先んじて普及型プレーヤに使用したローネットタイプのピックアップは軽い針圧で使用しても非常に良い特性を有している。

すなわち

- 出力 0.3 V/cm/sec 以上
- 偏差 1,000 c/s にて 10 db 以下
- 歪率 1,000 c/s にて 5% 以下
- 混交調歪 5%以下
- 針圧 10 g

他社製品に比べて、図 10.68 (b) のように非常にきれいな特性を有している。

回転部特性

当社独自のステップフィンガ方式による速度切換機構と軸受部にグラフォイルメタルを使用したモータにより、取扱も簡便で、かつ電圧変動に対する速度変化も少なく WoW ギャップ等がほとんど感じられない。なお速度切換は左右いずれにも回転し $33\frac{1}{3}$, 45, 78 rpm 各々の中間でニュートラルな状態に入りライドラゴムを保護する構造になっている。

- 消費電力 12 W
- 負荷電流 250 ma
- 電圧変化による速度特性
10 V に対し ±3%以下
- 回転ムラ 1%以下

東芝 Hi-Fi レコードプレーヤ THP-5 型 (図 10.69) THP-6 型 (図 10.70) Hi Fi 高級レコードプレーヤで、特に LP レコードの優秀なる録音特性を最高度に再生出来る。諸元は次に示す通りである。

	THP-5	THP-6
1) 電源	100V 50c/s及び60c/s	同 左
2) 消費電力	70W	100W
3) フォノモータ	4極インダクションタイプ	同 左
4) ターンテーブル	12" 3 スピード リムドライブ	同 左
5) 微調速方式	マグネチックブレーキ	ターバブーリ
6) ドーナツ型アンプ	自動沈下式	同 左
7) ビックアップ	PC-51 型セラミックカートリッジ、ダイヤ針もあり	同 左
8) ビックアップ出力 (LP)	0.5V 1,000c/s	同 左
9) ビックアップ偏差特性	偏差 ±2 db 周波数特性 4Cc/s~15,000c/s	同 左
10) ビックアップアーム	シリコンオイルダンプ	同 左
11) プリアンプ	12A×7	同 左
12) メインアンプ	6SN7×2 6V6×2 5Y3	6SN7×2 6L6×2 5V4
13) メインアンプ出力	総欠 10 W 無負 5 W	20W 10W
14) 寸法	420×740×630 mm	505×820×685mm
15) 使用スピーカー	THS-5型東芝Hi-Fiスピーカー	THS-6型東芝Hi-Fiスピーカー

図 10.71 は、Hi-Fi レコードプレーヤ用スピーカーボックスを示す。



図 10.69 東芝 Hi-Fi レコードプレーヤ THP-5 型
Toshiba Hi Fi record player, Model THP-5



図 10.70 東芝 Hi-Fi レコードプレーヤ THP-6 型
Toshiba Hi-Fi record player, Model THP-6